

スティーレ 電動式ターニケットシステムⅡ

【禁忌・禁止】

血圧測定には使用しない〔測定装置を装備していないため〕

【形状・構造及び原理等】

(1) 本体



(2) パワーケーブル



(3) スパイラルコード



寸 法	H202×W140×D100mm
質 量	2.3kg
電 気 的 定 格	交流
電撃に対する保護の形式	クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度	B形装着部
定 格 電 圧	100-240VAC
定 格 周 波 数	50/60Hz
圧 力 最 大 レ ベ ル	600mmHg

** 【使用目的又は効果】

* 本品は、四肢切断等の手術に際し、出血を最小限に止める為、四肢に圧力を均等に与え、圧迫止血するものである。

** 【使用方法等】

<準備>

1. 始動前点検の後、カフ※を装着固定する。
2. カフ※と本体を接続し、圧設定を行う。

<操作>

1. 開始ボタンを押し、止血を開始する。
2. 止血開始後 30 分経過時に一旦止血解除する。
3. 再止血（繰り返す）を行う。

<終了>

1. 本体からカフ※を外す。
2. 清掃・消毒用アルコール等を含ませたガーゼ等で拭い保管する。
※オプション品

【使用上の注意】

1. 使用中には、常にカフ圧を監視すること。カフ圧を収縮期血圧以下に下げると、手術野が鬱血状態になることがあり、カフ圧が高すぎると、患者の組織を損傷することがあるので、これを避けるように、操作説明書の推奨圧力に従うこと。
2. 高感度で精密な機械ですから、慎重に取り扱うこと。この装置を落としたり衝撃を与えた場合には、使用前に精度を調べて、必要ならば、スティーレ社に返送して校正を受けること。
3. 接続部に漏れがあると、圧力表示が不正確になるので、使用前に接続部がすべてしっかり固定されて、漏れないことを確認すること。
4. カフを当てている時間、付加する圧力、カフの位置およびカフの大きさは、患者を慎重に診断してから決定すること。位置や時間が不相当であると、治療した患肢の神経および/または軟部組織に、損傷を与えたとする報告がある。
5. 窒素ガスまたは圧縮空気のみを使用すること。
6. 熟練した者以外はこの機器を使用しないこと。
7. 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
 - (5) 電源の周波数と電圧及び許容電流値（又は消費電力）に注意すること。
 - (6) アースを正しく接続すること。
8. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ、メーター類などの点検を行ない、機器が正確に作動することを確認すること。
 - (2) アースが完全に接続されていることを確認すること。
 - (3) すべてのコードの接続が正確かつ完全であることを確認すること。
 - (4) 機器の併用は誤った診断を行うまたは危険をおこすおそれがあるので、十分注意すること。
 - (5) 校正ガス、試薬、洗浄液が充分にあるか確認すること。
9. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (2) 異常が発見された場合には、機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
10. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 操作スイッチ、ダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切ること。
 - (2) コード類のとりはずしに際してはコードを持って引抜くなど無理な力をかけないこと。

- (3)保管場所については次の事項に注意すること。
- ア) 水のかからない場所に保管すること。
 - イ) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
 - ウ) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - エ) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- (4)附属品、コード、導子などは清潔にした後、整理してまとめておくこと。
- (5)機器は次回の使用に支障のないよう必ず清浄しておくこと。又、機器内部に水が入らないよう注意すること。

11. 機器は改造しないこと。
12. 取扱説明書に従い、正しく操作すること。

****【保管方法及び有効期間等】**

高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 機器及び部品は必ず定期点検を行なうこと。
2. しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常であるか、安全に作動するかを確認すること。
3. 使用後は、できるだけ早く器具を清拭すること。
4. 器具に汚れが付いたまま乾燥させないこと。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

＜製造販売業者＞

ガデリウス・メディカル株式会社

電話番号：０４２－７６９－３２２１

＜製造業者＞

スティーレ (Stille AB)

＜製造先国＞

スウェーデン